佐世保市立日宇小学校

所在地　佐世保市日宇町２８４番地
校　長　松尾　勝則
児童数　３２９名　学級数　１８学級（令和７年５月１日）

１　めざす児童像

『　ま も る子　』
『　わ ら う子　』
『　助け合う子　』

２　テーマ

『　ふれあいで育てる心と学力向上のための環境づくり　』

３　目　的

地域とのふれあい活動や児童を取り巻く教育環境を整えることによって、「学力向上」、「心の教育」、「地域との連携」の充実を図る。

４　実践内容

（１）「学力向上」に向けた取組

佐世保市立全小学校に導入されたＡＩドリル「ミライシード」を効果的に活用するために、全学級にタッチペンを配備した。児童の画面操作性向上に加え、漢字ドリル等の書き取りにおいて、鉛筆に似た感覚で入力することができ、児童の学習効率が向上した。９月の導入以降、授業や家庭学習において、「ミライシード」を含む一人一台端末の活用場面が増加したことも成果である。

また、学校全体としてキャリア教育の充実に取り組む中で、６年生の総合的な学習の時間には、地域在住の絵本作家である新井悦子さんなど、様々な職業の方を講師に招き授業を行った。児童が将来の自分の姿を想像するために貴重な学びの機会となった。

（２）「心の教育」充実に向けた取組

１０月２１日に、長崎県メディア安全指導員を講師に招き、１年生の授業参観日として「親子メディア講演会」を開催した。（左の写真）

また、１０月２３日には、心と体コンディショニング施設「ＴＨＡＮＫＳ」代表の杉野伸治氏を講師に招き、３・５年生及び保護者・地域を対象に、「目標達成のための生活習慣」と題し、させぼ子育て講座を実施した。（中段の写真）

メディア講演や子育て講座で、メディアとの望ましい接し方や、ＳＮＳトラブルやネット犯罪に巻き込まれることを防ぐ方法について、児童と保護者が一緒に学ぶ機会を設定できたことは、大きな意義があった。

さらに、１０月２４日には、子育て指導員の吉松眞理子先生を講師に招き、２・４・６年生と保護者を対象に「性に関する親子講演会」を開催した。自分が愛される存在であることを知り、だからこそ自分を大切にする必要性があることを、親子で学ぶ貴重な機会となった。（右の写真）

（３）「地域連携」充実に向けた取組

コミュニティ・スクール※２年目として、今年度も、学校運営協議会を４回、コミュニティ・スクール座談会を１回開催した。

学校運営協議会においては、学校の運営方針に関する意見・承認だけでなく、「いのちかがやく強調月間」の取組や、「学校評価」から見えた本校の課題である児童の「あいさつ」や「読書活動の充実」について、「地域でもこんなことができるのではないか。」といった建設的な協議を行うことができた。また、年度途中で運営協議会用の長机を軽量・可動式のものに交換したことで、会議の準備の負担軽減につながるとともに、室内の雰囲気が明るくなったと好評であった。

※【コミュニティ・スクール】…地域・保護者の代表と学校でつくる「学校運営協議会」を設置した学校のこと。「学校運営協議会」は、教育目標や育てたい子ども像を共有し、学校運営の基本方針の承認など、一定の権限と責任をもって地域・保護者が学校運営に参画する仕組みを有する協議体のことを指す。